



七建第7-65号  
平成19年4月27日

国土交通省道路局長 殿

七ヶ浜町長 渡邊 善 夫



道路整備に関する中期計画の意見について

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼ありましたこのことについては、  
別紙のとおりです。

建設課

小野 賢一

TEL. 022-357-2111

FAX. 022-357-5744

## 要 望 書

本町は、仙台都市圏に位置し、仙台塩釜港に隣接する半島状を呈しており、町中央部は団地開発も進み、近年はベットタウン化している状況です。特に、近隣市への就労依存が高く、町内に鉄道の駅や高校・大学、さらに医療機関がないこともあり、仙台市近郊への通勤・通学、そして通院は、自家用車によるものが大半であることから、朝夕の混雑は日常となっております。

また、町域は漁村特有の狭隘道路が数多く点在し、幹線道路を除く狭隘道路は、延べ約 25 kmにも及びます。

このような地形も含め、近い将来、発生が予想される宮城県沖地震への防災対策が、大きく懸念されるようになっております。高齢化が進む中、町といたしましても、道路の整備は、本町における人命救助の根幹をなす最重要課題と位置付け、これまでも整備を進めてまいりました。しかし、まだまだ自歩道の整備も含め、おぼつかない状況となっております。

さらに近年は、既存の幹線道路も経年劣化が著しく、現下の町の厳しい財政状況下では、部分補修による応急処置対応が精一杯となっております。住民の安全・安心確保のための地域における道路整備は、本町の喫緊の課題であります。

つきましては、狭あい道路拡幅事業及び道路維持管理事業等にも、道路特定財源から交付金や補助金を配慮頂きますよう強く要望するものであります。

平成 19 年 4 月 2 7 日

宮城県七ヶ浜町長

渡邊善夫

